講座№16211(改)

発達障害・専門講座11（福岡）

***アタッチメントとトラウマの理解と支援***

**期　　日：2016年12月17日（土）～18日（日）**

**受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場等で子どもにかかわる専門家の方々、**

**ならびに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方**

**定　　員：150名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受 講 料：12,000円**（税込み）　※昼食は各自お手配ください

**主　　催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団　　TEL 03-3986-7021**

**会　　場：福岡ビル　９階大ホール**

**福岡市中央区天神1丁目11番17号**

西鉄福岡（天神）駅より徒歩３分／地下鉄天神駅（東３ｂ出口）より徒歩１分

　　　　　　　　※詳細地図は受講証に添付いたします

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| *プ*  *ロ*  *グ*  *ラ*  *ム* | 日程 | 時　 間 | テ　ー　マ | 講 師（敬称略） |
| １２  月  １７  日  （土） | **13:00～14:30** | **周産期の精神保健におけるアタッチメントとトラウマ** | **山下　　洋** |
| **14:45～16:15** | **小児精神保健におけるアタッチメントとトラウマ** | **山崎　知克** |
| **16:30～18:00** | **発達臨床におけるアタッチメントとトラウマ** | **杉山登志郎** |
| １２  月  １８  日  （日） | **9:00～10:30** | **複雑性PTSDに対する心理教育的アプローチ** | **大江美佐里** |
| **10:45～12:15** | **アタッチメントに着目した児童精神科臨床の実践** | **小平　雅基** |
| **13:15～14:45** | **危機にある子どもと家族への支援**  **「代替養育」への移行を防ぐ児童福祉機関の立場から** | **山本　裕子** |
| **15:00～16:30** | **シンポジウム** | **出講講師** |

※ 時間割・テーマ等が変更となる場合がありますので予めご了承願います。

***講師陣ご紹介***

**ご企画＊＊＊山下　洋 先生：九州大学病院子どものこころの診療部　特任講師＊＊＊**

**大江 美佐里　先生：久留米大学医学部神経精神医学講座　講師**

**小平　 雅基　先生：愛育クリニック小児精神保健科　部長**

**杉山 登志郎　先生：浜松医科大学児童青年期精神医学講座　客員教授**

**山崎　 知克　先生：浜松市子どものこころの診療所　所長**

**山本　 裕子　先生：福岡市子ども家庭支援センター「SOS子どもの村」センター長**

（50音順）

***≪子どもと家族のこころの臨床からみたアタッチメントとトラウマ≫***

困難や危機の中にある子どもと家族のこころの育ちを支える様々な領域においてアタッチメントとトラウマは重要な視点となっています。いずれも発達脳科学や国際的な大規模コホート研究の知見と共に、治療や教育、福祉のシステムを基礎づける理論として社会的な広がりを見せています。

このようなマクロの視点の一方で、子どもや家族と向き合う日々の臨床において、どのように安全で実際的な手立てとして用いられるのか実践からの検証が求められています。

今回の講座ではアタッチメントとトラウマの治療と支援について臨床の視点からご講義頂き、様々な実践の現場における実情と応用について経験を深め共有したいと思います。

【九州大学病院子どものこころの診療部：山下　洋】